

東京2020パラリンピックで
新たに正式採用された競技を紹介

競技会場



●所在地/東京都渋谷区神南二丁目1-1

NO.02

パラリンピック競技

バドミントン

Badminton

日本選手の活躍で
人気急上昇中の
パラスポーツ

バドミントンは、激しい動きと戦略性の高さが魅力で、競技人口はアジアやヨーロッパを中心に世界で5000万人以上といわれています。パラバドミントンは、そんなバドミントンの魅力をそのままに、さまざまな障害を持つ方にもプレーできるよう工夫された障害者スポーツです。



▲鈴木亜弥子 (SU5)

技術、戦略、パワー クラスごとに異なる特徴

日本伝統の「羽根つき」にも似たバドミントンは、長らく障害者にも「遊び」として親しまれてきましたが、本格的なパラスポーツとしての歴史はまだ浅く、第1回世界選手権が開催されたのは1998年のことでした。その後、競技人口は急速に増加し、2015年にイギリスのストーク・マンデビルで行われた第10回大会では、35カ国から230人を超える選手たちが集結しました。さらにその後も拡大を続け、現在は5大陸60カ国以上で競技が行われています。

パラバドミントンは、障害別に2つのカテゴリーと6つのクラスに分かれて競技を行い、クラスごとにプレーの特徴が異なるのが面白いところです。狭いコートで行う車いすカテゴリーでは、機動性や相手の裏をつく戦略、より厳しいコースを狙う技術力が要求されます。下肢障害、上肢障害、低身長クラスに分かれる立位カテゴリーでは、左右のバランスが取りにくいなど、それぞれが抱えるハンディキャップを克服するための工夫を凝らしたステップワークや、トレーニングで鍛えられたパワフルな攻撃が特徴です。



▲(左)豊田まみ子 (SU5) (右)藤原大輔 (SL3)

前哨戦で金メダル3個! 「本番」も日本代表に期待が集まる

選手たちは、世界バドミントン連盟 (BWF) 公認の国際大会を転戦し、その成績をもとに算出された世界ランキングを競い合っています。当初はバドミントン人気が高いアジア勢、ヨーロッパ勢が圧倒的に強く、ランキング上位を占めています。現在、日本人選手も各クラスで上位にランクインしています。

東京2020パラリンピックでは、男子7、女子6、混合1の14種目が行われ、全世界で男子44人、女子46人の合わせて90人の選手に出場資格が与えられます。まずはその枠を確保しなくてはなりません。パラバドミントン初代金メダリストを目指して、熱い戦いは既に始まっているのです。

2017年9月東京都町田市で、日本で初めてとなる国際大会が行われ、29の国と地域から188人の選手が参加しました。この大会で日本人選手たちは大活躍。立位上肢障害 (SU5) 女子シングルスで鈴木亜弥子、車いす (WH2) 女子シングルスで山崎悠麻、下肢障害 (SL3) 男子シングルスで藤原大輔の合計3選手が金メダルを獲得し、大歓声に応えました。東京2020パラリンピックでも日本代表の活躍が大いに期待されます。



▲山崎悠麻 (WH2)

パラバドミントンを もっと知ろう!

ルール

ルールはオリンピック競技のバドミントンと同様に、21点制・2ゲーム先取のラリーポイント方式を採用しています。ネットの高さは155cmで全クラス共通ですが、コートの大きさはクラスによって違います。車いすカテゴリとSL3のシングルの種目では、通常のコートの半面だけを使います。

車いすカテゴリでは、ネットとショートサービスラインの間に落ちた場合はアウトになります。また、シャトルを打つ瞬間に胴体の一部が車いすと接していなければならないなど、安全性や公平性に配慮した独自ルールがあります。

東京2020パラリンピック バドミントン種目

- シングルス WH1(男子/女子)
- シングルス WH2(男子/女子)
- シングルス SL3 (男子)
- シングルス SL4 (男子/女子)
- シングルス SU5 (男子/女子)
- シングルス SS6 (男子)
- ダブルス WH (男子/女子)
- ダブルス SL/SU(女子/混合)

クラス分け (世界バドミントン連盟の基準に基づく)

パラバドミントンには、大きく分けて車いすと立位の2カテゴリがあり、障害により6つのクラスに分かれます。

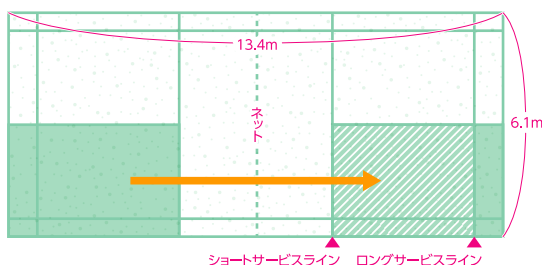
車いす カテゴリ	WH1	車いす(腹筋・背筋がほぼもしくは全くできない、両足ともほとんど動かせない、大腿部の切断部分が半分以上)
	WH2	車いす(腹筋・背筋ができる、片足が自由に動かせない、片大腿切断のうち切断部分が半分以上、片側が膝上切断でもう片側が膝下切断)
立位 カテゴリ	SL3	下肢障害(膝がなく義足を使用、片足・両足麻痺) ※義足、松葉杖の使用可
	SL4	下肢障害(膝があって義足を使用、軽度の片足麻痺) ※義足、松葉杖の使用可
	SU5	上肢障害(腕・指の切断、片腕・両腕の麻痺) ※義手の使用不可
	SS6	低身長

※医師や専門のスタッフのメディカルチェックによってクラス分けが行われます

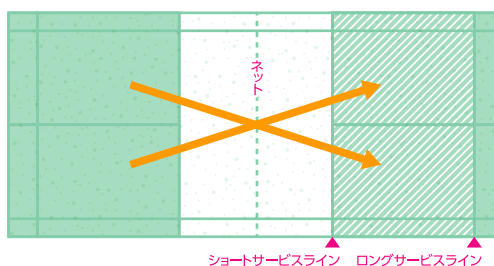
Court

競技区域 サービス区域 サーブ方向

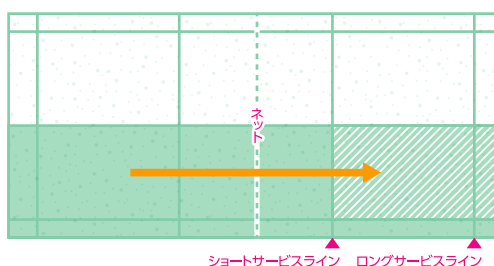
● 車いすシングルコートとサービスコート



● 車いすダブルスコートとサービスコート



● 立体シングルス(SL3のみ)ハーフコートとサービスコート



目指せ!
東京2020
パラリンピック

パラリンピック出場権 をめぐる熾烈な争い

東京2020パラリンピックに向けて、2018年夏の時点で29人のトッププレーヤーが「強化指定選手」、若手選手が「次世代アスリート」に選ばれています。特にSU5女子シングルスやSL3男子シングルスは、世界ランキング上位に複数の日本人選手が名を連ねる激戦種目。2020年のパラリンピック出場と初代メダリストを目標に、切磋琢磨の日々が続きます。

観戦の ポイント

激しい動きにビックリ!

ラリーを楽しむ——そんな感覚でパラバドミントンを見ると驚愕すること間違いなし。立位の選手のスピード&パワー抜群の動きはもちろん、車いすの選手の激しさにビックリです。特に圧巻なのが背後への攻撃に対応するショット。車いすを素早く移動させると、ほぼ水平になるくらい上体をのけぞらせ、そこから強靱な腹筋・背筋を使って打ち返します。車いすには特注の補助輪がついているので選手の激しい動きにもしっかりサポートします。想像を超える選手の激しい動きにも注目してみてください!

渡辺敦也(WH2) ▶

